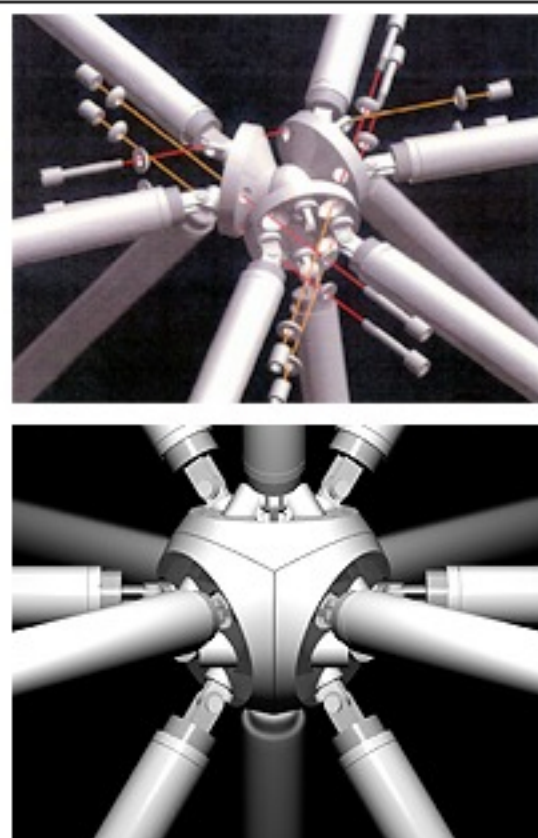


軸材・構造ユニットの接合装置

概要・品質・性能

従来のボールジョイントのような接合装置は、軸材と接合基材（ジョイント）の角度が決まっているため、接合するには軸材同士の角度を合わせる必要があるが、本装置では、ヒンジ付きボルト・締め付けナットを装着した接合基材を介して、軸材同士を任意の角度で接合できる。このため、軸材と一種類の接合装置で任意形状の三角錐状単位架構を構成できる。また、三角錐状の単位架構同士を接合できるようにすることにより、立体トラス状の大構造物までを足場無しで構築できる。軸材を銅管、間伐材等にした場合の軸材の構成方法も提供する。



用途

- (1) 一般構造物。特に傾斜地、水上（中）、宇宙空間等の足場の無いところにも容易に構築できる。
- (2) 家具
- (3) 機械

技術移転

- (1) 形態 部品・製品の供給、生産委託、特許実施権供与、共同研究開発
- (2) 相手先 金属加工業、サブコン、林業など
- (3) 地域 国内・海外いずれでもよい

実用化・情報

〔試作・実験〕 未了
 〔製造・販売実績〕 無し
 〔技術情報の提供〕 技術資料、パンフレット、特許公報等
 〔情報提供者〕 (株)小笠原設計 服部 好隆
 〔連絡先〕 (財)りそな中小企業振興財団 事務局
 TEL.03-3444-9541 FAX.03-3444-9546

特許等

特許番号：特許第3867128号
 登録日：平成18年10月20日
 特許番号：特許第3944552号
 登録日：平成19年4月20日
 出願番号：特願2007-185142
 出願日：平成19年7月17日
 特許権者：(株)小笠原設計